

Power Conditioner

パワーコンディショナー

定評あるデルタ社のパワーコンディショナー、高い信頼性と5年間製品保証をおつけしています。

デルタ社の高品質なパワーコンディショナーの販売をしています。日本国内におけるアフターサービス情報や保守管理情報も最新の情報を取得しています。

5
YEAR
PRODUCTS
WARRANTY

5年間
製品保証



RPI M50A_120

RPI-M20A

仕様書

型名	RPI-M50A_120	RPI-M20A
最大入力電圧 (DC)	1100V	1000V
入力電圧範囲	200~1000V	200~1000V
MPP 電圧範囲 (定格出力における)	520~850V (周囲温度 25℃以下) / 520~800V (周囲温度 40℃時)	470~850V (周囲温度 25℃以下) / 470~820V (周囲温度 40℃時)
起動電圧	250V	250V
定格入力電圧 (DC)	600V	635V
最大入力電流 (DC)	50A / 各 MPPT 回路対応	22Ax2
MPPT 回路数	2 回路	2 回路 (各 MPPT 回路 22A 対応)
入力数	2×5 入力	2×2 入力
定格出力 (最大出力)	50kW / 55kVA	20kW / 21kVA
定格 / 最大出力電流 (AC)	定格 72.5A、最大 80A	29A / 32A
最大電力変換効率	98.6%	98.4%
定格出力時変換効率	98.1%	97.5%
定格出力電圧 (AC)	400V / 420V / 440V	400V / 420V / 440V (国設定で選択可能)
相数	三相 3 線	三相 3 線
過負荷耐量	100%連続 (定格電流、周囲温度 40℃)	100%連続 (定格電流、周囲温度 40℃)
連係保護	過電圧 OVR、不足電圧 UVR、周波数上昇 OFR、周波数低下 UFR、有効 / 無効電力制御 (各機能整定可)	過電圧 OVR、不足電圧 UVR、周波数上昇 OFR、周波数低下 UFR、有効 / 無効電力制御 (各機能整定可)
単独運転検出 (能動式)	無効電力変動方式	無効電力変動方式
単独運転検出 (受動式)	位相跳躍方式	位相跳躍方式
最大出力電圧範囲	90~120%	90~120%
主力周波数範囲	50Hz±5Hz (初期手動設定により 60Hz±5Hz に変換可能)	50Hz±5Hz (初期手動設定により 60Hz±5Hz に変換可能)
力率	0.99 以上	0.99 以上
電流歪率	3%未満 (総合) / 2% (各次)	3%未満 (総合) / 2% (各次)
主回路方式	自励式電圧型	自励式電圧型
スイッチング方式	高周波 PWM 方式	高周波 PWM 方式
出力制御方式	出力電流制御方式	出力電流制御方式
絶縁方式	トランスレス	トランスレス
入出力インターフェース	ACコネクタ (アンフェノール社製)、DCコネクタ (マルチコンタクト社製)	ACコネクタ (アンフェノール社製)、DCコネクタ (マルチコンタクト社製)
力率調整範囲	遅れ 0.8~進み 0.8	遅れ 0.8~進み 0.8
運転可能周波数	45.00~65.00Hz	45.00~65.00Hz
自動電圧調整 (AVR)	428.0V (381.1 ~ 506.0V)	428.0V (381.1 ~ 506.0V)
通電電流制限値	111% 5 秒	125% 5 秒
最大短絡電流	200A、遮断時間: 0.04 秒	298A、遮断時間: 0.04 秒
待機消費電力	2W 未満	2W 未満
通信方式	RS-485	RS-485
冷却方式	強制空冷式	強制空冷式 (冷却ファンは交換部品)
騒音	72dB 以下	55dB 以下
設置場所	屋外 (屋内も可)	屋外 (屋内も可)
表示	キャラクタ LCD モジュール (20x4 行)	5 インチ LCD ディスプレイ (320x240 ピクセル)
操作ボタン	上、下、Exit、Enter	上、下、Exit、Enter
寸法	740(H)×612(W)×278(D)mm	625(H)×612(W)×278(D)mm
質量	74kg	43kg
防水・防塵等級	IP65	IP65
使用温度	-25℃~60℃ (40℃以上で出力抑制)	-25℃~60℃ (40℃以上で出力抑制)
使用湿度	95%RH 以下 (ただし、結露の無いこと)	100%RH 以下 (ただし、結露の無いこと)
保存温度	-25℃~60℃	-30℃~60℃
設置高さ	標高 2000 以下	標高 2000 以下
設置環境	<ul style="list-style-type: none"> ●直射日光が当たらない場所 ●爆発性・可燃性・腐食性および、その他有毒ガスの無い場所、また同ガスの発生の恐れのない場所 ●直接、潮がかからない場所 ●異常な振動、衝撃を受けない場所 ●騒音について厳しい規制を受けない場所 ●電氣的雑音について厳しい規制を受けない場所 ●温度変化の激しくない場所 (結露なき場所で使用すること) 	